

とよみなみ



令和6年1月9日
豊玉南小学校便り

令和5年度 1月号

さらなる飛躍の年に

校長 長谷川 修

新年明けましておめでとうございます。

令和6年・2024年が始まりました。今年にはコロナ禍が明けての久しぶりの通常のお正月でした。旅行や里帰り、初詣等にお出かけになったご家庭も多かったのではないのでしょうか。

コロナ禍が明けてから日本には多くの外国人観光客が訪れ、観光地は賑わいを取り戻しました。また、多くの日本人が海外で活躍する姿を見られた昨年でもありました。大阪では万国博覧会が予定され、ますます世界とのつながりを強く感じる様になりました。

その一方で国内では様々な業種で働き手不足が深刻な問題となっています。第1次産業はもとより、物流業界ではドライバーが足りなくなり、建築業界でも現場は外国の方に支えてもらっています。観光業界でも多くのアジア系の方々の支えで成り立っています。実は教員も例外ではありません。全国的に教員採用試験の倍率が下がっており、東京都でも都が求職サイトや電車の吊り広告で教員の募集をするまでになっています。

学校では様々な教育場面でキャリア教育を行っています。農家の方にお話を伺ったり、助産師さんや獣医さんのお話や味噌づくりをしている方や国際協力機関で働いていらっしゃる方のお話を聞く機会を設けたりしています。また芸術鑑賞で音楽に携わっている演奏家の方と接する機会もあります。日々の授業でも様々な職業や社会を支えている方々について触れています。そうした体験の中で子供たちが多様な職業観や勤労観を小学生なりに育んでいってほしいと思っています。そのことが将来の日本の発展につながると信じています。

昨年の1月号の表題は「飛躍の年に」としました。まさに去年は子供たちの学校の内外での活躍する姿をいくつもいくつも見ることができました。まさに「飛躍した年」であったと確信しています。今年には昨年子供たちが蓄積してきた様々な力を土台として、天に登る龍の様に、ますます大きく飛躍する年となるよう、子供たちとともに歩んで参りたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

○指導体制の変更について

1月より算数少人数指導担当の国分教諭が4年2組の指導を担当します。それにより3・5・6年生の算数の授業は担任プラス1名（宇都講師）での指導となります。ご了承ください。

1月の行事予定

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------|
| 1日(月) 元日 | 15日(月) マラソン旬間始 委員会活動 |
| 7日(日) 冬季休業日終 | 16日(火) 校内書き初め展始 |
| 8日(月) 成人の日 | 18日(木) スターを探せ集会 |
| 9日(火) 始業式 3時間授業
集団登校始 | 19日(金) 避難訓練 |
| 10日(水) 午前授業 給食始 安全指導日
計測(5・6年) | 22日(月) 消防署見学(3年)
クラブ活動 |
| 11日(木) 午前授業 計測(3・4年)
元気会遊び | 23日(火) 社会科見学(5年) |
| 12日(金) 午前授業 計測(1・2年) | 25日(木) スターを探せ集会 |
| 13日(土) 土曜授業
学年活動(1・4・5年) | 26日(金) マラソン旬間終 校内書き初め展終 |
| | 29日(月) 個人登校始 百人一首検定始
補充教室 |
| | 31日(水) 特別時程 午前授業 |

今月の生活目標

礼儀を正しくしよう

新年を迎え、学校では「明けましておめでとうございます。」と挨拶をする子供たちの声が多く聞こえてきます。元気な挨拶は、する人もされる人も気持ちがよいものです。「おはようございます。」から始まり、「さようなら。」まで、様々な挨拶がありますが、どの挨拶も自分からすすんでできるとよいです。身だしなみも礼儀の一部です。学校へ登校するときの身だしなみのひとつに、**校帽をかぶる**ことがあります。どの学年の子も豊玉南小学校の児童の一員という自覚をもって、身だしなみを整えられるとよいです。気持ちを新たに3学期の生活を充実していけるよう指導していきます。

〈マラソン旬間〉

マラソン担当 福田 龍一郎

マラソン旬間は、寒さに負けない強い体を作ることをねらって実施します。毎日中休みに校庭に出て、5分間走ります。体と心を鍛えられる2週間になるとよいです。

期間は以下の通りです。

【期間】1月15日（月）～1月26日（金）

走っている間のマスクは、呼吸しづらいため、原則外すこととします。しかし、どうしても着きたいというお子さんは、相談の上、着けてもよいこととします。子供たちの安全を第一に考え、判断していきます。

何周走ったかは、マラソンカードに書き込みます。マラソンカードを持ち帰ったら、是非見ていただき、子供たちに声を掛けてあげてください。

〈書きぞめ〉

書写担当 栗山 萌花

書きぞめは、日本の伝統文化を知り、「書」に親しむことで、文字を正しく美しく書くことへの関心を高めることをねらって実施しています。1年生は「お正月」、2年生は「はつ日の出」の文を硬筆で、3年生は「友だち」、4年生は「明るい心」、5年生は「新しい風」、6年生は「将来の夢」を毛筆で心を込めて書いています。

【校内書きぞめ展】

1月16日（火）～1月26日（金）

15:30～17:00

ご来校の際には、字に込められた子供たちの思いやがんばりを感じながらご覧いただければと思います。また、お子さんの学年はもちろんですが、ぜひ他学年の作品もご覧ください。

練馬区小中学校連合書きぞめ展は1月27日（土）28日（日）に区美術館にて開催されます。出品者の表彰は2月に行う予定です。

◇給食費、教材費の引き落とし日

①1月 5日（金） ②1月15日（月）
ご確認ください。

〈3年の窓〉

3年担任 成田 優喜

毎年、2学期の総合的な学習の時間に、練馬大根を育てています。今年も夏休み中に練馬大根を育てるために岩堀さん（大根農家）のご指導のもと、コーディネーターの根崎さんのご協力も仰ぎ、教員数名の力も借りて花壇の土をすべて出して深層の土と表層の土を入れ替える「天地返し」をしました。暑い最中、ご尽力いただいた方々に感謝しています。

子供たちの手で9月初旬に種を植えた練馬大根は、運動会の練習に一生懸命取り組んでいる間にぐんぐん成長し、青々とした葉を広げました。10月6日には、大きく成長した一つだけを残す「間引き」を行いました。さらに2か月間成長を見守ってきました。その間、子供たちは、練馬大根に限らず大根全般について調べ学習をしました。

葉は大きく育っていましたが、例年より小振りではないかと心配しました。12月11日に収穫した際には小振りなものも多かったのですが、大きく長い練馬大根らしいものも収穫することができました。

約1週間乾燥させたのち、12月18日に練馬大根のレジェンド渡戸章さんのご指導の下、子供たちは「たくあん漬け」を体験しました。太く立派だった大根が柔らかくなったことに子供たちも驚いていました。大きな樽に漬けた大根を発酵させ、2月初旬に樽明けになります。おいしいたくあんが出来上がるのを待つばかりです。